

し き き ねん はく ぶつ かん
子規記念博物館へ
ようこそ!



子規記念博物館(子規博)では、松山出身の文学者・^{ぶんがくしゃ}正岡子規^{まさおかし き}についての^{てんじ}展示をしています。子規はどんな人だったのかな?何をしたのかな? 展示室で子規のことをもっともっと知ってください。



展示を見る時のヒント

◎ガイドシート「なるほどしきさん」

展示室の中の8か所に、ガイドシート「なるほどしきさん」を置いています。シートにはくわしい^{せつめい}説明や、「展示室でチェック」などをのせています。興味があるシートを手に入れましょう。

◎気になったことはメモしよう!

子規は、思いついたことや気付いたことを、なんでもノートや本の余白などにメモするくせがありました。みなさんも気になったことやおもしろいと思ったことを、子規のようにどんどんメモしておきましょう。



わたしたちも説明のお手伝いをします!

子規博インストラクター

展示のながれ

I 道後・松山の歴史 2階 (展示第1室)

① むかしの松山

古代から中世の松山

- ・聖徳太子や斉明天皇などが伊予の湯(道後温泉)を訪れる。
- ・河野氏が伊予の国で活躍する。
- ・一遍上人が時宗をひらき、踊り念仏を全国各地に広める。

江戸時代の松山

- ・松山が城下町として栄える。
- ・俳諧などの文芸がさかになる。



▲江戸時代の道後温泉

松山には
どんな歴史が
あるのかな?



II 子規とその時代 2階 (展示第1室)

② 子規はどんな子どもだった?

松山での子規

- ・慶応3年(1867年)、子規が今の松山市に生まれる。
本名は正岡常規。幼名は処之助。……………0才
- ・幼名を升に変える。……………4~5才
- ・友達と漢詩や雑誌を作る。……………11~16才
- ・松山中学校に入学する。……………13才
- ・演説に熱中する。……………15才
- ・東京へ行きたいと考えるようになる。……………15~16才



▲7才の子規

このシートでは、
慶応3年=子規0才、
明治1年=子規1才、
明治2年=子規2才…
としています。

子規、東京へ出る

- ・松山中学校を退学して、東京へ行く。……………16才
- ・東京大学予備門に入学する。……………17才
- ・俳句を作り始める。……………18才
- ・ベースボールに熱中する。……………19~23才
- ・肺の病気で初めて血をはく。……………21才
- ・同級生の夏目漱石と仲良くなる。……………22才



▲人形「子規の上京」



▲人形
「第一高等学校時代の子規」

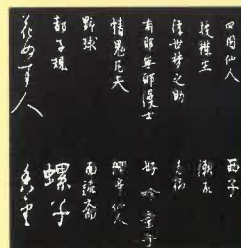
③ 子規の俳句研究

ペンネーム「子規」のひみつ

- ・結核と診断され、「子規」というペンネームを使い始める。22才

俳句に熱中した子規

- ・俳句の研究を始める。……………22才
- ・帝国大学文科大学(今の東京大学)に入学する。……………23才
- ・小説家をめざし、「月の都」という小説を書く。……………25才



▲子規が考えたペンネーム

! 子規が考えたたくさんの
ペンネームを見てみましょう。



わあっ!
ペンネームが
いっぱい!!

④ 子規、新聞記者になる!

ジャーナリスト子規

- ・新聞「日本」で俳句についての考えを発表する。……………25才
(俳句革新の始まり)
- ・日本新聞社に入社する。……………25才
- ・大学を退学する。……………26才
- ・新聞「小日本」の編集長になる。……………27才

子規の従軍

- ・清(今の中国)へ行き、日清戦争の取材をする。……………28才
- ・病気が悪化して、神戸の病院に入院する。……………28才



▲子規の従軍かばん

! 子規の従軍かばんを
見てみましょう。

子規は新聞記者
だったんだね!



Ⅲ 子規をめざした世界 3階 (展示第2室)

⑤ 子規がつくった俳句

子規と漱石

- ・松山で漱石と52日間いっしょにくらす。…………… 28才
- ・「柿くへば…」の俳句を作る。…………… 28才
- ・脊椎カリエスという病気になる。…………… 29才

あたらしい俳句 - 俳句の革新 -

- ・俳句雑誌「ほととぎす」を発行する。…………… 30才

⑥ あたらしい短歌と文章

あたらしい短歌 - 短歌の革新 -

- ・「歌よみに与ふる書」を発表する。…………… 31才

あたらしい文章 - 文章の革新 -

- ・「叙事文」を発表する。…………… 33才

⑦ 病床での子規

子規の随筆

- ・随筆「墨汁一滴」を連載する。…………… 34才
- ・日記「仰臥漫録」を書き始める。…………… 34才
- ・随筆「病牀六尺」を連載する。…………… 35才

子規の絵

- ・絵を描くことを楽しみにする。…………… 32~35才

⑧ 子規の死

絶筆三句

- ・明治35年(1902年)9月19日、東京の子規庵で亡くなる。…………… 35才
(正確には34才と11か月)

子規を継いだ人びと

● ベースボールコーナー

子規とベースボールについて紹介しています。

● 特集コーナー

いろいろなテーマをとりあげて資料を展示しています。



▲愚陀佛庵(復元)

❗ 子規と漱石がく
らした愚陀佛庵に
入ってみましょう。



▲人形「愚陀佛庵での子規と漱石」

❗ 子規はどんなと
ころを旅したのか、
見てみましょう。



▲「子規ゆかりの地」

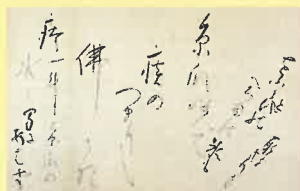


▲子規の自画像



▲西ノ市ノお多福

❗ 子規はどん
な絵を描い
ていたのだ
でしょうか？



▲子規の絶筆三句(複製)



▲人形「子規の絶筆三句」



▲子規のユニフォーム姿

❗ 子規の考えを受け継い
だのは、どんな人たち
だったのでしょ？

❗ 子規とベースボールの
かかわりを、くわしく見て
みましょう。

愚陀佛庵で記念写真をとろう!



愚陀佛庵では、松山城や道後温泉など、子規も愛した「明治の松山」の4つの背景から選んで、記念写真がとれます!

子規博の資料を検索!



代表的な収蔵資料を「子規の手紙、俳句」などのジャンルごとに見ることができます。

俳句を作ってみよう!



「俳句をつくろう!」コーナーで、オリジナル短冊を作って持ち帰ろう! 記念スタンプもあります。



松山市立子規記念博物館

展示室のご案内

「人間正岡子規」をメインテーマに、3つのコーナーを設けて、
子規の生涯を追うことのできる展示をしています。

①～⑧の場所に
ガイドシート
「なるほどきさん」を
置いています。

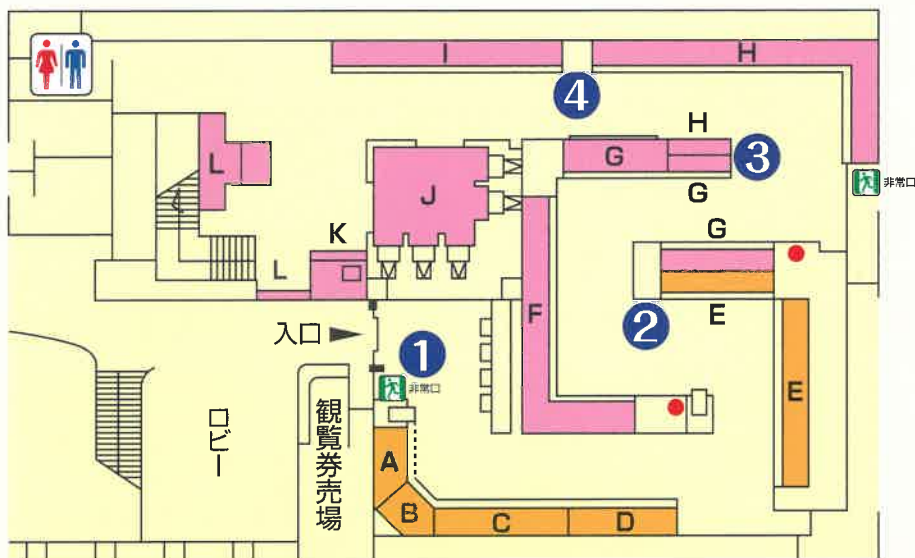
2階 (展示第1室)

I. 道後・松山の歴史

- A. 伝承の愛比売 (えひめ)
- B. 古代人の美
- C. 万葉の時代
- D. 中世の文化と伊予
- E. 松山藩の藩政のもとに

II. 子規とその時代

- F. 子規のおいたち
- G. 青雲の志
- H. 青春に賭ける日々
- I. ジャーナリスト子規
- J. 映像でたどる明治の息吹
- K. 名作『坊っちゃん』と松山
- L. そのころの松山



3階 (展示第2室)

III. 子規のめざした世界

- M. 子規のあゆみ (年譜)
- N. 二人の文豪
くたがわあふみ 愚陀佛庵 (復元)
- O. 闘病の中での文学的結晶
- P. 子規ゆかりの地
- Q. 俳句をつくろう!
- R. 収蔵品の紹介 一子規博の名品一
- S. 苦痛をのりこえて
- T. 子規とともに
- U. 特集コーナー
- V. 子規とベースボール

伊予からはばいた才能たち

※●の場所には、コーナーごとの
解説ビデオ(約3分)があります。



展示室の中での注意

- ・ 愚陀佛庵 (復元) 以外の場所では、写真をとることはできません。
- ・ 食べたり、飲んだりすることはできません。
- ・ 走ったり、大きな声でおしゃべりをしたりしないようにしましょう。
- ・ 展示室の中はうす暗いので、足元に気をつけましょう。

(大切な資料を守るため、光をできるだけ弱くしています)

開館時間

5月1日～10月31日：午前9時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
11月1日～4月30日：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日

火曜日・祝日の場合は翌日(土曜・日曜は開館)・12月29日～12月31日

観覧料

個人：400円/団体(20人以上)：320円 65歳以上：200円
※特別展観覧料は別に定めます。※児童・生徒(高校生以下)は無料。

松山市立子規記念博物館

施設運営・管理 / 株式会社レスパスコオペレーション
〒790-0857 愛媛県松山市道後公園 1-30
☎ 089-931-5566 / FAX 089-934-3416
<http://sikihaku.lesp.co.jp/>